

生産工程管理確認表 「GAPチェックシート」

【控え】

区分	番号	確認項目	説明	確認	月日
記入例1		ほ場やその周辺に、農産物を汚染するものがないか、確認していますか		△	12/19
①作付前に確認する項目 (12月に確認)	1	ほ場やその周辺に、農産物を汚染するものがないか、確認していますか	園の中や周辺に、農薬のカラ容器・カラの肥料袋などが散乱しているなど清掃していなければ×		
	2	農業用水が汚れていないか、確認していますか 収穫物の洗浄水は、飲用に適する水を使用していますか	かん水や防除に使う水が汚れていなければ○ 収穫した物を洗う際に水道水なら○		
	3	作業場などの施設は、作業や衛生管理に適した構造になっていますか(排水、照明、通風など)	雨水が入らず、照明は明るく、ペット・鳥・虫などが入らないなら○ ジメジメして暗く鳥の糞だらけの作業場は×		
	4	施肥は、地域の施肥基準・施肥設計や土壌分析に基づき行っていますか	土壌診断を数年に1度行っていれば○		
	5	堆肥は、数日間高温で発酵し、適切に処理されたものを使っていますか	キノコの残渣や生ごみを、そのまま園地に撒いていると×		
	6	堆肥などの有機物施用による、適切な土づくりを行いましたか	刈った草を撒いていても土づくり○		
	7	不要農薬・空容器は、産業廃棄物として適正に処理していますか マルチ・肥料袋などは、野焼きせずに廃プラスチック回収などして、適正に処理していますか	JAで集めているときに出していれば○		
	8	作物の残さ(せん定枝等)は、堆肥化してほ場に還元するなど、有効活用していますか	痛んだ果実を掘った穴に埋めている○ 剪定枝をチップパーで裁断○ 焼却して炭にしている○		
	9	ハウスの適切な温度管理や、燃料の節約につながる取り組みなど、省エネに取り組んでいますか	ハウス栽培していなければ —		
	10	ほ場へ有害鳥獣が侵入しないようネットを設置したり、食品残さを放置しないなどの管理をしていますか	落ちていた果実を埋めたり拾ったりしてエサにしないようにしているなら○		
	11	危険性の高い機械作業・作業環境や危険箇所を把握し、注意表示していますか 事故が発生したときの連絡先を書き出し、掲示していますか	注意表示や連絡先の提示をしていないなら× 危険な場所を書き出して家族・お手伝いさんへも知らせましょう。事故発生時の連絡先も整えておくとうが一の時に迅速な処理が出来る。		
	12	農作業事故を未然に防止するために、作業環境を改善する取り組みを行っていますか	農道の穴をふさいで平らにする。側溝に落ちないように草刈りをする。急斜面や川の上・道の上・樹の上にある枝を切って作業しやすくしている。作業場の整理整頓・定期的な休息などを行うようにしているなら○		
	13	農薬は、カギのかかる場所に保管していますか また、医薬用外劇物・毒物はそれ以外のものと分けて保管していますか 農薬を他の容器に移し替えて保管していませんか 農業用燃料・オイルは、適切に保管していますか	カギがかけれない場所での保管なら× 南京錠でも結構ですので設置をしましょう。 農薬の盗難紛失の場合は警察まで連絡を。 ○の方は別途検査にご協力いただく場合があります。		
	14	種苗の生産履歴は明らかですか	JAで購入したものなら○ 種苗法違反なら× 例えばPVPマーク(種苗法登録品種)のついた品種を売ったりもらったりした場合など×		
	15	圃場台帳を整備していますか	台帳を作っていないなら× 特にお手伝いさんが入る場合は圃場の位置や面積・品種などを記録した台帳を整備し、間違い・勘違いを防ぐ		
	16	農業資材の購入伝票などは、ファイル等に整理し、保存していますか(特に、種子や苗、堆肥、土壌改良資材、肥料、農薬、培土など)	保存場所にまとめてあれば○ 在庫管理ができ、青色申告の時に苦労しない		
	17	栽培記録・防除記録や長野県GAP生産者確認表は、自己点検を行った上でJA担当者などの確認を受けていますか 点検で見つかった問題について、改善を行っていますか	JAに提出してあれば○ 問題点は改善に努力しているならば○		
	18	果実の出荷に関する記録を一定期間保管していますか	出荷伝票は3年位、青色申告での帳簿・決算書類は7年間保管しているなら○		

◎果樹(4部会)・野菜・花・米・直売などから配布されますが、提出は1枚でよい。

◎提出場所 各流通センター・共選所

② 栽培管理作業中に確認する項目（出荷前に確認）	1	農薬は、容器のラベルに書かれている登録内容や、最新の登録情報を確認して使用していますか	容器のラベル表示の確認や配布された栽培情報を確認しながら使用しているなら○		
	2	農薬散布に使用する器具類は、使用のたびにしっかり点検していますか。使用後は、散布器具・薬液タンク・ホースの洗浄を十分行っていますか	器具の洗浄をしっかりと行っているなら○ ホースの中に残っていると薬害を起すこともあるので注意		
	3	農薬散布の際は、隣接作物へ農薬が飛散しないよう、十分注意していますか（具体例：強風時には散布を行わない、飛散防止用ノズルへの交換、周辺ほ場の作付情報を常に把握する、SS巡回時は外側への散布を止めている、など）	注意して行っているなら○ 必要に応じて、防薬ネットの設置やSSに遮断版の設置なども行い、飛散防止を行いましょ		
	4	健康管理を十分に行い、体調がすぐれない時は作業は控えていますか	健康管理として準備運動を行う・健康診断を受けるなどしていれば○ 風邪・新型コロナ・二日酔い・下痢・怪我した状況での作業は×		
	5	荷造り調整作業前やトイレ後には、しっかり手洗いを行っていますか 手洗い設備やトイレは定期的に点検し、清潔に保たれていますか	汚れた手でそのまま食べ物（農産物）に触らない。特に荷造り時は帽子などの着用・手袋または石鹸で手洗いなどを行っているなら○		
	6	収穫に使用する器具（ハサミ、包丁など）・容器（収穫かご、コンテナなど）は、数を常に確認し、使用後はよく洗浄するなどして清潔に保っていますか 農産物を輸送するためのトラックは、堆肥運搬などに使用した後は、清掃していますか	リンゴコンテナの底の新聞紙を取り替えていますか？ 桃コンテナのウレタンマットは黒くないですか？ 軽トラックの荷台を掃き掃除していますか？ 食べ物を扱っていますので、キレイにしておきましょう		
	7	包装・出荷資材などは、安全で清潔なものを使用していますか	出荷用段ボールなどの資材の横に農薬や肥料と一緒に置かれていれば× ホコリやフン・ネズミなども付かないように管理しましょう		
	8	収穫した果実を一時保管する場合は、衛生的な場所で行い、鮮度保持に心がけていますか	収穫後は涼しいところに保管しているなら○ 暑い時期は涼しい時に収穫しましょう		
	9	収穫・荷造り作業中は、異物混入や汚染などの防止に努めていますか	整理整頓がされているなら○ 「暗い所」で「くわえ煙草」で「ペットをなでなで」などを行いながら収穫・荷造り作業をしているなら×		
	10	農薬散布の際は、必要な散布量に調合し、農薬は使い切っていますか。残った薬液は適切に処理していますか	残った農薬は道や川に流さず、自園で処理しましょう。 川を白く濁させた方は×です		
	11	化学合成農薬に代わる防除対策を積極的に導入していますか（病害虫の発生源になり易い粗皮や巻きづの除去、抵抗性台木の使用、など）	園地の周りの草刈りを行い害虫を減らす、リンゴやぶどうの粗皮の除去、ブドウの巻ツルの除去、コンフューザー利用、雨よけ被覆、袋かけ、ヤガよけ灯設置、病気になった落ち葉の焼却などを導入していれば○		
	12	農薬散布の際、マスク・メガネ・手袋・防護服などを着用していますか 刈払い機による除草の際は、飛散物から目を保護するため、防護メガネなど安全保護具を使用していますか トラクターなどを運転する際は、ヘルメットを着用していますか	防除の時はつけているが、刈払い機による草刈り時につけていないなら△		
	13	施設・機械・器具の清掃や点検整備をしていますか 農業用機械の取扱説明書はよく読み、きちんと保存していますか	点検整備はしているが、取扱説明書をなくしたなら△		
	14	使用した肥料や農薬の記録を行い、一定期間保存していますか	JAに提出した栽培日誌はJAで5年間保管していますが、各自でも保管をお願いします。		
③ 該当する場合（出荷前に確認）	1	住宅地や人通りの多い道路に近いほ場で農薬を使用する際は、周辺住民などに影響がないよう配慮していますか	人や車・家に散布してトラブルになったのなら× 周辺住民とのコミュニケーションを図りましょ。		
	2	農作業中の事故の発生などに備えて、各種保険に加入していますか	農作業中傷害共済など		
	3	土壌くん蒸剤を使用する場合は、蒸発して大気に拡散しないよう対策を行っていますか	一般的には果樹で行わないので —		
	4	土壌の侵食を受けやすいほ場では、侵食を軽減する対策を行っていますか	草を生やして土が流れないようにしていれば○		
	5	出荷物にブランド名などをつけて販売する際は、商標登録に注意していますか 育成した品種・開発した技術・ブランド名などは、知的財産権を取得していますか	ほとんどの方は該当しないので — ぶどうのクイーンルージュ®の苗木を購入した場合で誓約書の提出がされているなら○		

## 果樹のみ

①	1	苗木は正規なルートで入手し、保証書を保管していますか	種苗法登録品種については苗木に「タグ」がついているので、保管してあれば○		
③	2	りんごのかび毒（パツリン）汚染対策を行っていますか パツリンとは 青かびの一種で毒性がある。台風で落ちたりんごなどで発生し、温度が高いと増殖が速くなる。熱処理しても毒性は消えない	傷口から繁殖するので果実が傷つかないように丁寧に扱っているなら○ 地面に落ちて土が付着した果実を加工に出荷は×		